

<b>交渉情報</b>	<b>NO.119</b>	郵便事業会社信越支社 営業部
JP労組信越地方本部	2012年3月23日	添付資料:2枚

## 平成24年度各種営業目標の設定について

郵便事業会社信越支社営業部は、本日（3月23日）「平成24年度各種営業目標の設定」について地方本部に説明してきました。

標記について、支社より管内目標がまとまったとして説明がありました。

平成24年度営業目標の基本的な組立て方は、一律に支社で算出するものではなく、各支店において策定した取組計画による増収見込みと前年実績等を踏まえて想定した仮目標を積み上げ、決定したとしています。

また、決定に至る過程においては、本社目標及び郵便局会社目標等との調整が行なわれています。

支社資料では、平成24年度のエリア目標は **44,301** 百万円であり、平成23年度実績見込比では **101.3%**、金額にして **568** 百億円増加します。また、平成23年度エリア目標は **44,400** 百万円（東北支援分含まず）であり、目標比では **99.8%** としています。

ただし、現在の局会社の集客力、郵便営業実績等を考慮し配分すると、事業会社分は昨年実績比で平均6%程増加します。

達成に向けては、外務社員の全員営業の推進及び営業専門要員の配置、ゆうパック中小口特約（実績比 **141.8%**）及びゆうメール中小口特約（実績比 **161.1%**）での奪還、「SPゆうメール」の開発により、達成可能としています。

（「SPゆうメール」については、支社経営計画での交渉により明らかにしていきます）

各支店では6%増を基本に目標を設定しています。なお、支店目標については、平成24年度支店経営実行計画の中で、支部推進委員会及び職場推進委員会において説明されます。

各支部・分会では「目標数値の設定の根拠及び支店でどのように取組んでいくか」等の意見交換を要請します。

また、支社計画における営業関係重点項目の推進管理指標については、支社資料を参照願います。